

都市公園湖岸緑地の今後の適正利用促進方策について

～ゲート式駐車場の暫定導入等～

■趣旨

都市公園湖岸緑地は、多くの来園者が休憩や散歩等で利用いただくことを目的に設置しているが、近年は南湖東岸エリア（草津市）において、駐車場の場所取りやごみの放置等の問題が特に顕在化したことから、令和 5～6 年度にかけて適正利用促進を目的とした社会実験を 4 回実施した。

この社会実験の成果を踏まえた湖岸緑地の今後の方向性および、令和 7 年度から指定管理者が自主事業により実施する「ゲート式駐車場（時間従量制）」について報告する。

■社会実験（第 1～4 回）の結果・考察

◇社会実験概要

- <第 1 回(R5 春) 有料化社会実験>
 事前予約制有料駐車場
 9 時～18 時(夜間閉鎖)2,000円/1 台
- <第 2 回(R5 秋) 有料化社会実験>
 時間制有料駐車場
 24 時間(昼夜連続)100円/30 分
- <第 3 回(R6 春) 有料化を伴わない社会実験>
 人員配置(啓発)、満空表示
 駐車場カメラ設置・Web 公開
- <第 4 回(R6 秋) 有料化社会実験>
 事前予約制有料駐車場
 10 時～18 時(デイ) 2,000円/1 台
 13 時～翌 11 時(泊) 4,000円/1 台



湖岸緑地 社会実験		R5年度		R6年度	
		春	秋	春	秋
無料	満空管理			③【志那1(中)】 10日間 ○人員配置(啓発) ○満空表示 ○駐車場カメラ設置・配信	
有料	事前 予約制	①【志那2】 10日間 ○9時～18時(夜間閉鎖) 2,000円/1台			
					④【志那1(南)、(中)】 5日間 ○10時～18時(デイ) 2,000円/1台 ○13時～翌11時(泊) 4,000円/1台
	時間制		②【志那1(南)、(中)】 3日間 ○24時間(昼夜連続) 100円/30分		

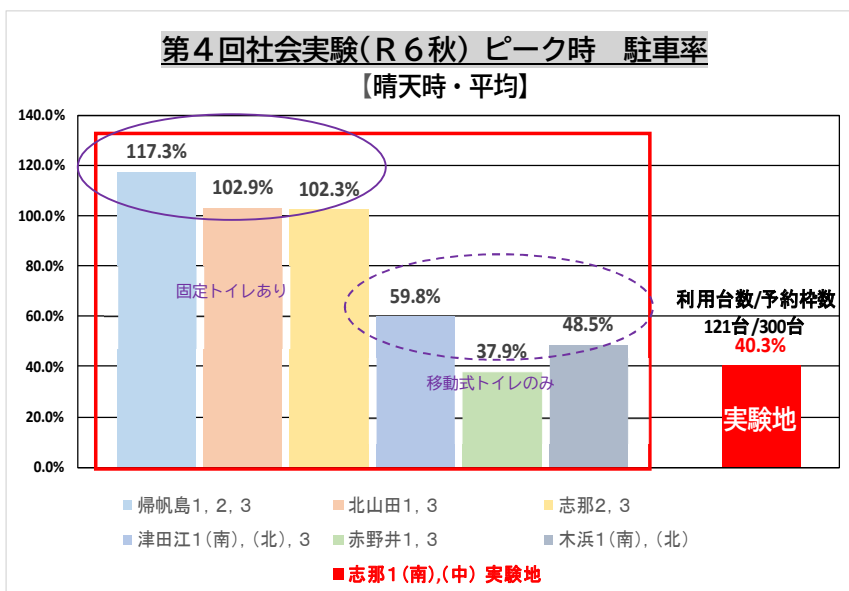
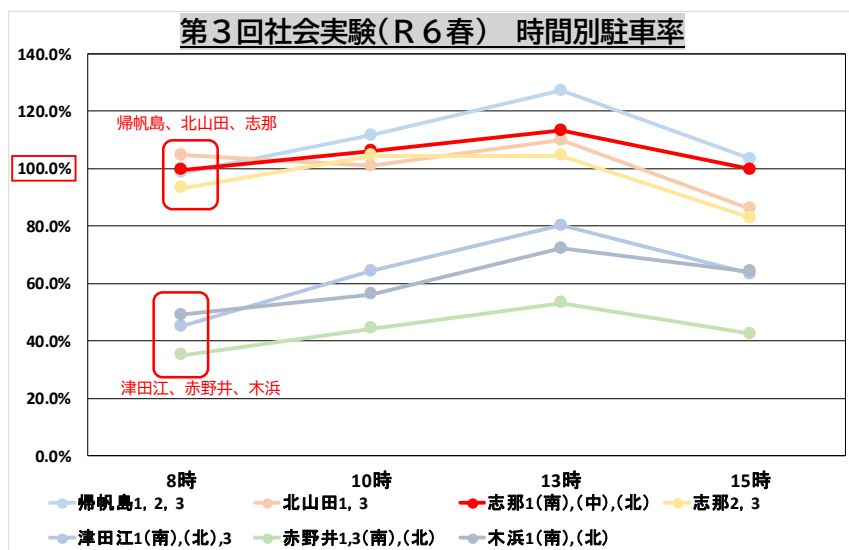
◇アンケート結果「湖岸緑地駐車場有料化の賛否」

	第1回 [事前予約制]		第2回 [時間制]		第4回 [事前予約制]	
	肯定的	否定的	肯定的	否定的	肯定的	否定的
実験駐車場利用者	95.3%	4.7%	50.9%	37.7%	77.2%	18.2%
一般利用者	40.5%	59.5%	56.3%	42.7%		

○実験駐車場利用者は、肯定的が否定的を大きく上回る。

○一般利用者は、否定的な割合も高い。

◇実験時の周辺駐車場の状況



○第3回での調査の結果、県外車の割合が高く(約60%)、京阪神からのアクセスが良い南エリア(帰帆島、北山田、志那)から先行して駐車される傾向が確認された。

○第4回において、実験地を避け、周辺の無料の駐車場に流れた車が多く見られ、特に固定トイレのあるエリアの駐車率が高くなった。

⇒ 人気の高い複数個所一帯をコントロールする仕組みが必要

◇社会実験により確認された効果（メリット・デメリット）

駐車場有料化社会実験により確認された効果（メリット・デメリット）

	メリット	デメリット
有料化社会実験 （全般）	・キャパシティ・オーバーが避けられ、利用人数の制限ができた。 ・管理者の監視があるため、適正な利用がされる（マナー違反が発生しない）ことを確認。 ・有料化した場合の反応・影響を、データや意見から確認できた。	・人件費や予約システム料のコストがかかる。 ・無料の駐車場（特に実験エリアと同等以上のトイレがある駐車場）への利用が増加した。
予約制有料駐車場	・繁忙期に駐車枠が確保でき、余裕をもって利用できた。	・短時間利用ができず、多様な利用ができなくなる（トイレ休憩、昼食・昼休憩、琵琶湖の眺望、夕日の撮影など）。 ・夜間利用には、入出場対応等を行う管理者常駐に伴うコストがかかる。
時間制有料駐車場	・短時間利用ができる。 ・空きがあれば入場できる。 ・夜間利用が可。	・駐車枠の確保ができない。
駐車場カメラ	・混雑状況をリアルタイムで確認することができ、利用者・管理者双方に利便性がある。	・カメラ設置およびWeb配信にコストがかかる。

◇社会実験の考察

- ・4回いずれも、実験地では受け入れ能力を超える利用が回避することができ、結果として、適正な利用がなされたことを確認。
- ・適正利用促進のための取組には、新たなコストが発生する。
- ・実験地を避けて周辺の無料駐車場に流れる傾向があり、人気エリアの複数箇所での検証が必要。
- ・繁忙期の短期間の実験では、平日や冬季の閑散期を含む年間を通じたデータが取れていない。
- ・利用者の費用負担に肯定的な方の中でも、駐車場の料金設定に対して、様々なご意見があり、適切な料金の検討が必要。
- ・予約制の場合、短時間利用ができず、多様な利用が制限される。
- ・一方で、予約制を希望する意見もある。
- ・利用者に費用負担を求める場合、維持管理の質の向上や施設整備を求める意見が多い。

■今後の適正利用促進方策の方向性

- 前提：
湖岸緑地は公園であり、休憩や散策等の一般的な利用が損なわれないこと

新たに必要となるコストは、利用者へ一部負担を求めている

■ 複数人気エリアで ゲート式駐車場の暫定導入

令和7年度：
北山田1、志那1南、志那1中、志那2
4月下旬(大型連休)から導入
(ゲート式時間従量制)

■ 民間活用による 予約制バーベキュー・ キャンプ場の導入検討

令和7年度：
事業者へサウンディング開始
期間限定の暫定導入も検討

■ 利用ルールの 見直し

一定の区域を長時間占有するような一般的な利用の範囲を超えるものに対しては、一定の条件下で受け入れ、他では原則禁止としていく

インフラ(電気・上下水道)整備とともにトイレ・駐車場整備を進めていく

■ 令和11年度の本格導入を目指す

利用者や学識経験者等から幅広く意見聴取しながら検討していく

湖岸緑地の今後の適正利用促進方策の方向性

湖岸緑地の今後のスケジュールについて

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度～
湖岸緑地 指定管理	5年目	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	1年目～
	指定管理 公募			現 指定管理		指定管理 公募	次期 指定管理
利用適正化社会実験	(春)事前予約制 (秋)昼夜連続 時間制	(春)満空管理他 (秋)事前予約制					
利用ルールの見直し			利用ルールの見直し				
ゲート式駐車場			北山田1、志那1(南)、志那1(中)、志那2での暫定導入(自主事業)				ゲート式駐車場 予約制キャンプ場等 本格導入
			新たな必要コストの利用者への一部負担				※スキームは暫定導入中に検討
民間活力 (予約制バーベキュー・ キャンプ場)			事業者へのサウンディング				
インフラ・トイレ・ 駐車場拡張整備			人気のエリアからインフラ・トイレ・駐車場拡張整備				インフラ等整備
利用者や学識から 幅広く意見聴取			利用ルールや有料化などについて意見聴取				

■令和7年4月下旬（大型連休）から暫定導入するゲート式駐車場の概要

現在の指定管理者が、自主事業により、複数の人気エリアで「満空情報（駐車場の満車・空車情報）」を管理する「ゲート式駐車場（時間従量制）」を暫定導入する。

また、ゲート等の設置・運営に必要となるコストは、利用者へ一部負担を求める。

<導入駐車場> 北山田1、志那1南・志那1中、志那2

※京阪神からのアクセス、固定式トイレ、緑地が広い等の人気があるエリア

<導入時期> 令和7年4月下旬～令和11年3月

<料金体系> ゲート式時間従量制（24H）

金額
30分まで無料
30分以降 60分毎200円
平日当日最大800円
休日当日最大1000円

【ゲート式駐車場】

- ・カメラ式駐車場（満空表示有り）
- ・キャッシュレス決済対応（クレジットカード、電子マネー、QRコード決済）



イメージ写真

<支払方法> 現金払い、キャッシュレス決済対応

<実施主体> 指定管理者（南湖東岸ゆうゆうパートナーズ）

・位置図



・トイレ状況



志那2 トイレ(上下水接続)



志那1中 循環式トイレ(上下水非接続)



志那1南 移動式トイレ(汲み取り式)



北山田1 トイレ(上下水接続)

・インフラの現況

志那2	上水	あり
	下水	あり
	電気	あり
志那1(中)	上水	なし※
	下水	なし※
	電気	あり
	※R7 整備により トイレ水洗化予定	
志那1(南)	上水	なし
	下水	なし
	電気	なし※
	※R7.3 整備予定	
北山田1	上水	あり
	下水	あり
	電気	あり

■適正利用促進方策の本格導入に向けた今後の予定

- ・ 暫定導入したゲート式駐車場の利用料金については、概ね1年間の利用状況を踏まえ、適正利用促進方策の効果や収支結果等を検証し、必要に応じて見直していく。
- ・ 「予約制バーベキュー・キャンプ場」については、事業者へのサウンディングや期間限定の暫定導入などをあわせて検討を進めていく。また、それらの設置・運営に必要なコストは、利用者に一部負担を求めることとする。
- ・ 今後も、インクルーシブの理念に基づき、年齢や性別、障害等の有無を問わず、誰もがいつでも楽しく過ごし遊べる公園を目指し、利用者や学識経験者等から広く意見を聴取しながら、利用ルールの見直しに必要な検討も進め、令和11年度（指定管理者の更新時）からの適正利用促進方策の本格導入に向けて取り組んでいく。